

## 5 加子母裏木曾（木曾ヒノキポドゾル地帯）施業指標林

付知営林署

### 設定の目的

伐採前に後継樹を発生・生育させることにより、更新を確実にしたうえで主伐を行う更新体系の確立に必要な諸条件を見出す。

場 所 岐阜県加茂郡加子母村加子母裏木曾国有林52林班ろ小班

面 積 2.20ha

### 施業等の概要

木曾ヒノキ，林齢200年，材積470m<sup>3</sup>/ha，本数225本/haの林分を昭和61年10月伐採前地拵え（NaClO<sub>3</sub>・200kg/ha，空中散布）

（下種伐の実施なし）

### 調査計画等

昭和61年10月に調査プロットを設定し，平成2年まで毎年，その後隔年毎に笹枯殺状況及び稚樹発生の調査を実施している。

### 地 況

標 高：1,360～1,560m 林地傾斜：30°

土壌型：d B<sub>0</sub> 方 位：S W

### 林 況

ササが再生し稚樹の発生が少なく消滅傾向。母樹は樹勢が衰え種子の着果があまり見られない。

③ 前更皆伐天然下種更  
モデル林

木會国有林 林小班

